



# 韌の浦学園だより

No.18  
2023年(令和5年)1月10日



## 3学期, 張り切ってスタート!!

オンラインでの始業式で3学期がスタートしました!!  
締めくくりの学期ではありますが、1月は1年のスタートでもあります。それぞれに気持ちを新たに、子ども達は目標を決めました。  
「1歩, 2歩, 踏み出せば世界は変わる!」自分を信じて新たなステージに立ちました。



子ども達の笑顔とともに、それぞれの今年の目標が。やる気が伝わってきます。(4年)



干支のうさぎは跳躍の象徴。うさぎのように成長!!(8年)

## 一人一人が安心して学び, 助け合い, 挑戦する年!

### ~ 3学期が, そして次年度0学期が始まります! ~

3学期初日が最高の天気ですスタートしました。

9年生は、今週から私学の入試が始まります。全員、しっかり力を発揮して合格してほしいと願っています。

ところで、新年のスタートにあたり改めて次のことを教職員と確認しました。本学園が4年前に開校した時、大切にしたいと考えた「学びの基盤」です。

#### 1 「全ての活動に主体性と責任感」

- ・児童生徒が、本気で学びたいと思って学んでいる。
- ・そして、自分(達)の力で判断し、行動し、結果に責任を持つ。
- ・指示や失敗させない取組が中心ならば、主体性と責任感は育たない。

#### 2 「安心して学べる共感・支持的文化」

- ・3学期には、7年生に1名転入生がやってくる。
- ・安心して学べる学級・学園に育っているのかが問われる。
- ・人間関係に優劣や勝ち負けの風土があると、安心して学べない。
- ・学級や部活動など全ての場面で、児童生徒が自らの人権感覚を発揮する。
- ・いじめの芽を、絶えず子ども達同士が摘み続ける集団を育てる。

#### 3 「学びたくなる環境」

- ・学園全体で、子ども達の学びたくなる気持ちを沸き立てる。
- ・教室も廊下もホールも掲示物等も含めて、全てを学びの環境にする。
- ・元気が出て、笑顔が見られ、心が躍動する環境を常に心掛ける。

経団連のアンケート調査によると、企業が求める能力・資質において回答企業の約8割が「主体性」「チームワーク・リーダーシップ・協調性」、4割近い企業が「学び続ける力」を選択されていると聞きました。

今朝の始業式で、人が失敗したり間違ったりしても馬鹿にしない人に育ってほしいことと、自分には出来ないと思込むのではなく、一歩踏み出し挑戦してほしいことを伝えました。このことが豊かな人生の確かな基盤を育てます。

子ども達の誰もが、未来の社会をつくっていく、貢献していく意欲を持ってほしいものです。学園の原点を確認しながら、今年もさらに豊かな教育内容を目指し取組を進めてまいります。

## 学園会 新スローガン



### 創意工夫

意味

新しい事を考え出し、様々な方法や手段を試すこと。

なぜこのスローガンにしたのか

新学園会で様々な方法を使って新しい学園を作っていく!

学園会のスローガンが決定しました。

新学園会のメンバーの、「様々な方法を使って新しい学園をつくっていきましょう!!」というメッセージが込められています。

## みんなに支えられています!



給食の材料を搬入してくださるともせんさんと武之内商店さんの笑顔が学園のホールに輝いています。これは、「給食をたくさん食べて元気に過ごしてほしい!」というお二人の温かい思いを子ども達に知ってほしいと、給食技術員の先生方が掲示物を作成してくださいました。1つの給食の中にたくさんの方々の子供達を思う優しさがたくさんつまっています。